令和６年　宜野湾市教育委員会　年頭のご挨拶

宜野湾市民の皆様、あけましておめでとうございます。教育長の仲村宗男と申します。旧年中は、保護者の皆様、市民の皆様のご理解と多大なご協力、ご支援のもと、本市教育を進めることができました。ありがとうございました。本年も宜しくお願い申し上げます。

１月１日、宜野湾市民の皆様,、子どもたちは、どんな朝を迎えましたか？
皆様もご承知の通り、日本には、古くから**「一年の計は元旦にあり」**ということわざを大切にしてきました。
「一年の計画は、年の初めである元旦に立てるべきであり、物事を始めるにあたっては、最初にきちんとした計画を立てるのが大切である」という格言です。

嘉数小学校
金城美奈子校長先生　作

新しい年を迎え、市教育委員会は、松川正則市長の掲げる**「人がつながる　未来へつなげる　ねたてのまち宜野湾」「やっぱり宜野湾が一番！」**を踏まえ、教育行政の推進に努めてまいります。
教育委員会の今年のテーマを**「よりそい、そろえる・つなぐ教育の推進」**と設定し、**じのーん子**を中心に据え、学校や家庭、地域、関係機関・関係団体の皆様のお力添えを得ながら宜野湾市の教育を進めてまいります。

このため、学校行事や地域行事、各種イベント、広報活動などを通して、教育施策をできる限りわかりやすくお伝えしてまいります。

本市には公立小学校が９校あり、児童数は 6,420 人です。中学校は４校で生徒が 3,085 人です。公立の幼稚園児を合わせますと、約１万人の子どもたちが学んでいます。

また、教育委員会は、昨年に引き続き、**『でーじ・うむさん』運動**を展開してまいります。昨年ご逝去されました前教育委員の桃原修先生から、令和４年９月 27 日に**『でーじ・うむさん』**の文字を木彫りにした看板を贈呈していただきました。

宜野湾市の子どもたちにとって、**「学校は、とても楽しく、おもしろい場所・仲間や友達と過ごせる安らぎの場所であってほしい」**との願いを込め、市内１３小中学校の児童生徒玄関などに一週間ずつリレー方式で、『**でーじ・うむさん**』の看板を飾って頂き、啓発運動を図ってまいりました。

今年も、看板を回したり、市長表敬訪問や「市報ぎのわん」、新聞等のメディアを活用して、本市児童生徒の活躍状況を広く知らせ、『**でーじ・うむさん**』運動をさらに推進してまいります。

真志喜中学校出身
声優　仲村 宗悟さん

また、去る 12 月 25 日終業式には、本市立全小中学校児童生徒に対し、WBC2023 優勝メンバーでプロ野球オリックスバファローズの宮城大弥さんにサプライズビデオメッセージを送って頂きました。

大弥さんは、自らの幼少期からの体験を通じて夢が実現したことを熱く語り、本市の後輩たちにエールを送りました。

なお、一昨年の終業式には、声優の仲村宗悟さんにメッセージを送って頂きました。

嘉数中学校出身
オリックスバファローズ
宮城 大弥さん

子どもたちにとって学校生活は、楽しいことばかりではありません。ときには、つらいことも苦しいこともあると思いますが、そんなときは、学校の先生や友達、家族の皆様に打ち明け、悩みを解消し、『**でーじ・うむさん**』と感じられる学校になってほしいと心から願っています。

次に、教育施設については、長田小学校校舎増築事業がスタートします。

来月２月より本格的に工事を開始し、１２月には完成予定の運びとなっております。

長田小学校の児童のみなさん、楽しみに待っていて下さい。

長田小学校新校舎イメージ
（教育委員会施設課資料）

さらに、社会教育においては、生涯学習の振興、伝統文化の継承発展などを通して「人生 100 年時代」に寄与できる、教育行政サービスに努めてまいります。市民一人一人が学んだことを地域の中で生かせるよう、多様な学習機会の提供、市民との協働の推進、社会教育関係団体の支援や文化・芸術に触れる機会を設けるなど、生涯学習の充実をさらに進めてまいります。

今年は辰年です。インターネットからの情報によりますと、「辰年生まれの人には、先見の明（めい）があり、人の先を行く人。 まわりには多くを語りませんが、スケールの大きな夢を持っている人」と書かれていました。

「いらすとや」より

これにちなみ、教育委員会は令和６年、「じのーん子が活動的で人との出会いもたくさん経験できる学校生活、子ども達が大きな夢を描き、健やかな成長を育める年となるとともに、10 万市民の皆様の、穏やかで安らぎの多い暮らしの実現をお祈り申し上げ、教育委員会年頭のごあいさつと致します。

令和６年　　元　旦
宜野湾市教育委員会
教育長　仲村　宗男